

地域密着型金融の取組み

(平成29年4月～平成30年3月)

1. 顧客企業に対するコンサルティング機能の発揮

■企業のライフステージに応じた支援体制の強化

(1) 目的

地元の中小企業・小規模事業者のそれぞれのライフステージにおける経営課題に対して、適時に最適なソリューションを提案、実行支援することにより、企業の成長、経営改善を図り、地域経済の活性化に貢献することを目的としています。

(2) 取組み内容と成果

①経営改善支援への取組み

営業店とのヒアリングの実施等により支援活動に関する行動目標を設定の上、経営者との話し合いから企業の抱える課題、問題点を把握し、改善策の立案、経営改善計画の策定支援を行っています。

②企業診断サービスを実施

法人取引先の貸借対照表・損益計算書の分析資料をフィードバックし、収益増強のための改善策・財務内容改善のためのポイントをお伝えする「企業診断サービス」を実施しております。平成 29 年度は 667 社にご利用いただきました。

③外部支援機関等との連携

中小企業・小規模事業者の様々な経営課題に対応するため、外部支援機関等との連携を積極的に行っています。主な連携機関は、以下の通りです。

- ・(公財) 埼玉県産業振興公社
- ・(独法) 中小企業基盤整備機構
- ・川口商工会議所
- ・(公社) 川口法人会

- ・(公財) さいたま市産業創造財団
- ・日本公認会計士協会埼玉会
- ・ものづくり大学
- ・埼玉県中小企業再生支援協議会
- ・(株)日本政策金融公庫
- ・リンカーズ(株)
- ・(一社) 埼玉県中小企業診断協会
- ・(一財) 日本規格協会

また、特に支援ニーズの高い事業承継問題に対応するため、以下の機関と連携しています。

- ・埼玉県事業引継ぎ支援センター
- ・(株)日本M&Aセンター
- ・信金キャピタル(株)

④第3期あおしん次世代経営塾を開講

平成 29 年 5 月 16 日に「あおしん次世代経営塾」を開講しました。実務に直結した勉強会の開催、定期的な情報サービスの提供、個別対応の経営相談を通じて、次世代を担う後継者、若手経営者の皆さまを総合的に支援してまいります。



⑤新現役交流会の開催

大手企業のOB等で、現役時代に培った高度な知識や豊富な経験、ネットワークを持つ「新現役」の方々と経営課題解決に意欲的なお取引先企業とのマッチングの機会として、平成29年8月24日に、第6回「新現役交流会」を開催しました。

参加した27社のお取引先と、支援に名乗りでいただいた新現役の方の間で延べ153件の一次面談が実現し、内23社が二次面談に進み、更に19社が個別支援を受けることになりました。

今後もお取引先の課題解決のニーズにお応えするため定期的に実施してまいります。



⑥経済講演会の開催

平成29年11月7日に有限会社ファッションレスキュー代表取締役社長の政近準子氏による『一流の人の「勝てる服」～「装力」を身につけるには～』の講演が行われ、210名の方にご参加いただきました。



⑦彩の国ビジネスアリーナの開催

平成30年1月24日、25日開催の「彩の国ビジネスアリーナ2018」に当金庫取引先15社が出展しました。新たな取引先や商品・新技術等の発見の機会として活用していただきました。



⑧新春経済セミナーの開催

平成30年2月7日に独立行政法人中小企業基盤整備機構の富永治氏による「中小企業経営者のための事業承継対策」、税理士法人PLUS-ONEの三星剛氏による「税理士から見た事業承継対策のポイント」の講演が行われ49名の方にご参加いただきました。



■各種相談会の実施

(1) 目的

お客さまが直面する問題、課題について個別に対応する機会を設け、お客さまのご相談に応じたり、課題解決のお手伝いをいたします。

(2) 取組み内容

①年金相談会の実施

専門知識を持つ金庫職員による「年金相談サービス」を随時行っております。年金の受給漏れ、新規受給手続きなど年金に関するご相談にお応えしました。

②税務相談会の実施

税理士による「税務相談サービス」を毎月2回行っております。相続税、贈与税、所得税等、税金に関する諸事項についてのご相談にお応えしました。

③事業承継個別相談会の実施

埼玉県事業引継ぎ支援センターの専門家による個別相談会を実施しました。

(3) 成果

平成29年度は以下のとおり開催し、ご相談をお受けしました。

各種相談会	回数	件数
年金相談会	37回	78件
税務相談会	24回	75件
事業承継個別相談会	1回	4件

2. 地域の面的再生への積極的な参画

■地域の活性化

(1) 目的

当金庫がコンプライアンスの基本方針として制定している「青木信用金庫行動綱領」においては「地域社会が金庫の存続基盤であることを自覚し、積極的に社会貢献活動に取り組む」と定めております。これを具体的に実践することにより、地域の皆さまのご期待に応え、地域経済全体の活性化に寄与するとともに、金庫の経営基盤の維持、拡大を図ることができると考えております。

(2) 取組み内容と成果

①地方創生グループの設置

地方公共団体が行う「地方版総合戦略」の推進に協力するため、「地方創生グループ」を設置しております。各種施策の円滑な実施に積極的に参画することにより、地域経済の発展に貢献してまいります。

②戸田市と「地方創生に係る連携と協働に関する包括協定」による協調

戸田市と「戸田市総合戦略」に基づく「地方創生に係る連携と協働に関する包括協定」を締結しております。市民サービスの向上と地域の活性化に資する様々な取組みを連携と協働により推進してまいります。

③「働き方改革にかかる包括連携協定」を締結

埼玉県内の4信用金庫は、平成29年7月31日に厚生労働省埼玉労働局と企業の働き方改革に関する連携協定を結びました。セミナーの共催や助成金のお知らせを通じて、お取引先企業の雇用環境改善に貢献してまいります。

④「平成 29 年度 地域の未来を考える政策プロジェクト会議」に参加

本会議は、埼玉県南部地域振興センター・川口市・戸田市・蕨市における地方創生に関する意見交換を目的としており、当金庫もアドバイザーとして参加しました。引続き、埼玉県南部地域（川口市、戸田市、蕨市）の地方創生に関する取組みについて、協力してまいります。

⑤川口市産品フェア 2017 に出展

平成 29 年 10 月 27 日から 29 日に開催された「川口市産品フェア 2017」において、実行委員会構成団体を務めるとともに、市産品展示会コーナーにブースを出展し、各種ローンの紹介等を行いました。



⑥第 36 回川口マラソン大会への協賛

平成 29 年 12 月 3 日に開催された「第 36 回川口マラソン大会」に協賛しました。当日は澄み渡った青空のもと約 7,500 人のランナーが参加し、活気あふれる大会となりました。



⑦大学生インターンシップの実施

職業体験を通じての社会参加を目的として、平成 30 年 2 月 19 日～2 月 23 日に大東文化大学、駒澤大学の 3 年生合計 10 名を対象にインターンシップ（企業実習体験）を実施いたしました。学生の勤労観・職業観の育成、金融経済教育を実践しました。



■環境保全活動

(1) 目的

地域の将来的な活性化のためには、環境づくりが重要であることから、環境保全活動について、金融商品等を通じて積極的に取り組んでいます。

(2) 取組み内容

①環境に配慮した取組みを支援

自動車購入資金を利用される方のうち、エコカーをご購入されるお客さまには別途適用金利を設けました。またリフォームローンを利用される方のうち、太陽光発電システム等の設備をされるお客さまは別途の適用金利とし、CO₂削減を支援しました。

□金利（平成 30 年 3 月 31 日現在）

商品名	適用金利（割引金利）
カーライフプラン	2.50%
カーライフプラン・エコ	1.90%
リフォームローン	2.50%
リフォームローン・エコ	1.90%

□適用条件

(イ) カーライフプラン・エコ～対象となるエコカー（新車）

電気自動車、プラグインハイブリッド自動車、低燃費かつ低排出ガス認定自動車等、自動車重量税・自動車取得税が減免される自家用自動車（新車）

(ロ) リフォームローン・エコ～対象となるエコ関連設備

太陽光発電システム、潜熱回収型ガス給湯器、潜熱回収型石油給湯器、CO₂冷媒ヒートポンプ給湯器等

②川口市「エコライフ DAY 2017」に参加

1 日を通じてあらゆる人が CO₂ 削減に取り組む「エコライフ DAY 2017」（川口市主催）に金庫役職員が参加しました。

(3) 成果

【平成 29 年度実績】

商品名	実行件数	実行額
カーライフプラン・エコ	181 件	437 百万円
リフォームローン・エコ	8 件	13 百万円

「エコライフ DAY 2017」には金庫職員 475 名が参加し、普段の生活より 472,610 g の CO₂削減となり、川口市より「CO₂削減認定証」をいただきました。

3. 地域や利用者に対する積極的な情報発信

■ディスクロージャー誌、ホームページからの情報発信

(1) 目的

単なる金融仲介機能を果たすだけでなく、コンサルティング機能を発揮するとともに、地域社会への貢献活動に取り組んでいることを、地域と地域の皆さまに知っていただくことが重要であることから、常に情報発信に努めております。

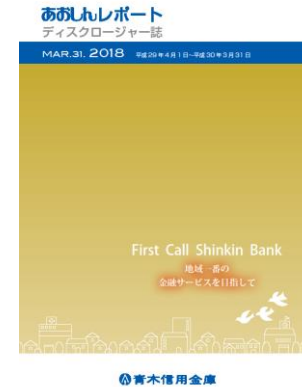
(2) 取組み内容

「あおしんレポート」(法定および半期ディスクロージャー誌)をそれぞれ発行する一方、ホームページをタイムリーに更新し、金庫の取組みについてお知らせいたしました。

(3) 成果

金庫の地域金融機関としての取組みについて、より多くの方々に知っていただくことができました。

【ディスクロージャー誌のイメージ】 【あおしんホームページのイメージ】



■「あおしん景況レポート」の刊行

(1) 目的

川口市を中心とした最近の中小企業の動向を把握するため調査し、取りまとめを行っております。

(2) 取組み内容

平成 29 年度も 3 ヶ月ごと、年 4 回刊行しました。

(3) 成果

地域の景気動向や経営上の問題点等に関する情報をご提供することができました。

